

通学路の安全確保対策の早期実施を

7月15日の内閣委員会では、千葉県八街市で下校中の小学生の列に大型トラックが突つ込み、児童5人が死傷した事故を踏まえ、「関係省庁が連携して通学路の安全をしっかりと確保して欲しい」と強く要請しました。

さらに、同市では全国に先駆けて臨時スクールバスの運行を開始したことを紹介しながら、国の支援を求めるとともに、ガードレールの設置など対策強化に取り組むよう求めました。

全国の公立小の通学路を点検した結果、危険な場所が約7万2000箇所あったと政府が年末に発表しました。今後も安全確保対策を一層推進してまいります。



党広報委員長として、与野党の衆院選の論戦に臨む



衆院選を目前に控えた10月半ば、BS民放各局やラジオ番組の政策論戦に多数出演。現場に根ざしている地方議員3000人が国民の切実な声を吸い上げる力があるのが公明党だと力説。

また、日本経済再生のため、企業が設備投資を積極的に行えるよう、グリーン化・デジタル化・人材への投資に対して、政府与党あげて一層注力していくことなどを訴えました。

21年度補正予算案が成立 感染拡大防止対策に万全

過去最大35.9兆円

参院は12月20日、本会議を開き、新型コロナウイルス感染拡大を受けた経済対策を柱とする2021年度補正予算案を自民、公明の与党両党などの賛成多数で可決・成立しました。一般会計の歳出総額は、補正予算として過去最大の35兆9895億円。

予算関連法案として、総務委員会では、地方に配分する21年度地方交付税総額に約2兆円を加算するなどの「地方交付税法等改正案」を審議。同法案の審議結果を総務委員長として本会議に報告。賛成多数により可決・成立しました。

補正予算の編成に伴う、地方負担の財源をしっかり措置して、地域独自の活性化策を円滑に実施できるよう後押しします。

窓口に行かなくとも、行政手続きがスマートフォンで完結するといった「国民の当たり前」の実現に向けて、さらに検討を進めます。



PROFILE

1974年長野県生まれ。東京都出身。東京大学法学部卒。IESEビジネススクール経営学修士(MBA)。米シティバンクを経て、戦略系コンサルティング会社で企業再生や海外市場戦略の策定などに従事。2018年10月まで経済産業大臣政務官、内閣府大臣政務官、復興大臣政務官を務める。参議院総務委員長。公明党広報委員長。参議院議員2期。

ホームページ
<https://hiraki.komeinet.com/>

ツイッター
https://twitter.com/Hiraki_Daisaku

フェイスブック
<https://www.facebook.com/Hiraki.Daisaku>

メルマガ会員募集中!

右のQRコードから、またはアドレスへ
空メールを送り、登録をお願いします。

daisaku_hiraki@m.bmb.jp



参議院議員

平木だいさく

NEWS | 2022年
新春号

HIRAKI DAISAKU NEWS

発行日:2022年1月 発行元:公明党参議院比例区第3総支部 千葉県船橋市湊町1-7-4 B号室



危機から始まる日本の再生

新型コロナ感染症との戦いは、日本の課題を浮き彫りにしました。

人口あたりの病床数で「世界一」を誇ってきた医療提供体制が逼迫。経済的に困窮した人に対して、必要な給付を迅速に届けることができない。テレワークを推進しても、押印や紙仕事が邪魔をする。

かつての成功体験に引きずられて、変化に尻込みを続けてきたこの国も、ようやく重い腰を上げる時が来たようです。

変わらなら、今しかない。

新たな経済対策は、変革に向けた第一歩です。

国産ワクチン・治療薬の開発・製造を可能にする創薬基盤の抜本強化。中小企業のデジタル化・グリーン化を後押しする補助金制度の刷新。そして、マイナンバーカードを活用した救急医療におけるデータ連携や災害時における要支援者の避難体制の構築等々。

コロナ禍を乗り越えた、その先のビジョンを明確に示し、変わり始めた日本の姿を実感して頂けるよう、本年も職務に邁進していく所存です。

皆様の叱咤激励を宜しくお願い致します。

参議院議員 平木大作

衆院選 3議席増の公明32議席 大勝利!!



当確の報が相次ぎ、山口代表らと喜びを分かち合う
/党本部開票センター

10月31日に投開票された第49回衆議院総選挙では、公明党は公認候補を擁立した9小選挙区で全員当選。比例区では、南関東ブロックの角田秀穂さん、北関東ブロックの福重隆浩さん、北陸信越ブロックの中川宏昌さんをはじめ、全国11ブロックで23人が当選し、公示前から3議席増となる計32議席を獲得する大勝利となりました。

国民の皆さまから自公連立政権の信任をいただき、しっかりと仕事でお返して参る所存です。温かなご支援を誠に有り難うございました。